

科目名 Course Name	人間関係とコミュニケーションⅡ Human Relations and CommunicationⅡ				ナンバリング No.	J2-001	
年次	1 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	片桐 幸司						
連絡方法	C-Learning で対応。						
必修／選択	選択(介護福祉士養成課程必修)						
関連 DP	DP2,DP3,DP4						
授業の概要と 到達目標	介護実践における介護の質を高めるために必要なチームマネジメントの意義、介護サービスの特性について学習する。チームの考え方、チームで活動するための能力を養うことを目的とする。 ①介護サービスはサービスとしての特性を持つことを説明できるようにする。 ②ヒューマンサービスである介護サービスと他サービスとの相違点を列挙できるようにする。 ③介護実践にチームマネジメントが必要とされる背景を説明できるようにする。 ④介護実践におけるチームマネジメントの基本となる考え方を述べるができるようにする。						
授業の方法	テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とするが、実際のチームマネジメントの理解を深めるためグループディスカッション、演習を取り入れる。授業終了後は、リアクションペーパーを記入させ、授業の振り返りと知識定着を図る。						
学習成果	L01	介護サービスと多分野の仕事の比較をしながら介護サービスの特性と求められるマネジメントについて説明することができる。					
	L02	マネジメントとチームマネジメントの意義と目的、チームの役割について、説明することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	試験対策を行い、授業内で解答・解説を行う。						
教科書／ 参考図書	最新・介護福祉士養成講座 第1 巻「人間の理解」第2 版 中央法規出版						
履修上の留意点 やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務 経験	実務経験(職種:障害者支援施設生活支援員(身体・知的) 職歴:6 年) 実務経験(職種:特別養護老人ホーム介護職員 職歴 10 年) 実務経験(職種:特別養護老人ホーム施設長 職歴 6 年)						

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	以下の視点で判断する。履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートを取り、学んでいること。周りに迷惑をかけるような態度は、減点対象とする。個人・グループワーク・活動の振り返りがなされている。	30					
レポート／作品							
発表							
小テスト							
試験	科目内で学んだ内容のうち、講義演習内で告知する内容の理解を定期試験で評価する。講義内で特に教示した内容を確認する。		70				
その他							
合 計		30	70				

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業のねらいと進め方・成績評価の方法・欠席時の対応など) 人間関係とコミュニケーションⅠの振り返り 用語の確認
	事前・事後学習	人間関係とコミュニケーションⅠで学んだ語句の再確認をしておくこと。
2	授業内容	介護実践におけるチームマネジメント① 介護実践におけるチームマネジメントの意義 ヒューマンサービスとしての介護 介護実践におけるチームマネジメント
	事前・事後学習	テキスト p178～p201 を読み、「チームマネジメント」の意味を確認しておくこと。
3	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 1 【演習】「ブラインド・ワーク」 リーダーの状況対応力を高める
	事前・事後学習	「視覚障害」についてテキストや介護福祉用語辞典で確認しておくこと。
4	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 2 【演習】「ブラインドワーク」 協調関係を形成、強化する
	事前・事後学習	「協調性」「協調関係」について、自分なりにまとめておくこと。
5	授業内容	介護実践におけるチームマネジメント② ケアを展開するためのチームマネジメント ケアを展開するために必要なチームとその取り組み チーム力の最大化
	事前・事後学習	テキスト p203～p219 を読み、ケア展開に必要なチームワークを確認しておくこと。
6	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 3 【演習】「協力ゲーム」 協調関係を形成、強化する
	事前・事後学習	「チームワーク」とは何かを自分の言葉で答えられるようにしておくこと。
7	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 4 【演習】「エゴグラムテスト」 人間関係における交流分析を行う
	事前・事後学習	「エゴグラム」とは何かを調べて自分の言葉で答えられるようにしておくこと。
8	授業内容	介護実践におけるチームマネジメント③ 人材育成のためのチームマネジメント1 介護福祉職のキャリアと求められる実践力 介護福祉職のキャリアデザイン
	事前・事後学習	テキスト p221～p232 を読み、「介護福祉職のキャリア」について確認しておくこと。
9	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 5 【演習】「性格フィードバック」 人間関係における交流分析を行う
	事前・事後学習	自身の性格は他者からどう認識されているか、自身が他者をどう感じているか考える。
10	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 6 【演習】「こころのかるた」 誰もが話し手で誰もが聞き手 双方向コミュニケーション
	事前・事後学習	コミュニケーションの基本である「話し手」「聞き手」のメッセージとは何かを確認する。
11	授業内容	介護実践におけるチームマネジメント④ 人材育成のためのチームマネジメント2 介護福祉職のキャリア支援 開発 自己研鑽に必要な姿勢
	事前・事後学習	テキスト p233～p250 を読み、介護福祉職に必要な「自己研鑽」とはどのようなことかを確認しておくこと。
12	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 7 【演習】「短所を長所に置き換える」 マイナス思考をプラス思考に置き換える
	事前・事後学習	自身の長所(アピールポイント)と短所(改善したいところ)を整理しておくこと。
13	授業内容	人間関係とコミュニケーション コミュニケーション・トレーニング 8 【演習】「島の地図をつくろう！」 協調関係を形成・強化する
	事前・事後学習	「協調性」とは何かを再度確認しておくこと。
14	授業内容	介護実践におけるチームマネジメント⑤ 組織の目標達成のチームマネジメント1 介護サービスを支える組織の構造、機能、役割
	事前・事後学習	テキスト p252～p260 を読み、「組織」とは何かを確認しておくこと。
15	授業内容	介護実践におけるチームマネジメント⑥ 組織の目標達成のチームマネジメント2 介護サービスを支える組織の管理
	事前・事後学習	テキスト p261～p275 を読み、「組織の管理機能」を確認しておくこと。